

15:40 受

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19173報)

平成31年 1月19日 15時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(2.4時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第19171報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクBに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排水開始 : 10時04分</li> <li>・排水終了 : 12時14分</li> <li>・排水量 : 320m<sup>3</sup></li> </ul> <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15:40 受

1/3

様式9-1(1/2)  
(第19174報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成31年 1月19日 15時10分  
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原2 2
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽 i 南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地下貯水槽観測孔 分析結果 [採取日 1月18日]</li> <li>地下貯水槽 分析結果 [採取日 1月18日]</li> </ul> <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D統】</p>
その他の事項の対応(注3)	※添付の有・無 なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2019年1月19日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

2/3

地下貯水槽観測孔 分析結果(2019年1月18日分)

地下貯水槽観測孔(i~iii)												
	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12
採取時刻												
全ベータ(Bq/L)												

地下貯水槽観測孔(i~iii)						地下貯水槽観測孔(vi)				
	A13	A14	A15	A16	A17	A18	A19	B1	B2	B3
採取時刻								7:48	7:54	7:42
全ベータ(Bq/L)								ND(23)	ND(23)	ND(23)

(注)NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

2019年1月19日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽 分析結果(2019年1月18日分)

地下貯水槽(ドレン孔水)													
		i		ii		iii		iv		v		vii	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側
採取時刻								8:15	8:08				
全ベータ(Bq/L)								20	38				

地下貯水槽(漏えい検知孔水)													
		i		ii		iii		iv*		v*		vii*	
		北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側
採取時刻													
全ベータ(Bq/L)													

(注)NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\*漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

3/3

15:40受

1/8

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第19175報)

平成31年 1月19日 15時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント関連パラメータ [1月19日11時00分現在]</li> <li>・サブドレン等核種分析結果 [採取日 1月18日]</li> <li>・集中廃棄物処理施設周辺、サブドレン水核種分析結果 [採取日 1月18日]</li> <li>・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 1月18日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 1月14日~16日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 1月18日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 1月17日、18日]</li> <li>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</li> <li>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</li> <li>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</li> </ul> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/8

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年1月19日 11:00 現在

【留意事項】  
各計測器については、検査やその他の検査運搬の影響を受けて、資格の使用期限満了や検査を要しているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器を現在に在している。プラントの状態を把握するために、このような計測器の不確かさを考慮し、必要に応じて、最新の計測器から得られる情報を使用して気化の傾向にも留意して供給状況に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.5m <sup>3</sup> /h CS系: 1.3m <sup>3</sup> /h (1/19 11:00 現在)	給水系: 1.4m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4m <sup>3</sup> /h (1/19 11:00 現在)	給水系: 1.4m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4m <sup>3</sup> /h (1/19 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 14.8°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 14.7°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 14.6°C (1/19 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 19.8°C RPV温度 (TE-2-3-69R): 18.6°C (1/19 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 19.5°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 17.8°C (1/19 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 15.1°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 14.6°C (1/19 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 20.7°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 20.1°C (1/19 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 19.3°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 17.5°C (1/19 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	1.02kPa g (1/19 11:00 現在)	2.40kPa g (1/19 11:00 現在)	0.34kPa g (1/19 11:00 現在)	
蒸気吸入流量 ※3	RPV (RVH): 14.07Nm <sup>3</sup> /h (JP-A): 14.54Nm <sup>3</sup> /h (JP-B): -Nm <sup>3</sup> /h PCV: -Nm <sup>3</sup> /h (1/19 11:00 現在)	※4	RPV: 17.50Nm <sup>3</sup> /h PCV: -Nm <sup>3</sup> /h (1/19 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	21.5m <sup>3</sup> /h (1/19 11:00 現在)	15.00m <sup>3</sup> /h (1/19 11:00 現在)	19.50Nm <sup>3</sup> /h (1/19 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00vol% B系: 0.00vol% (1/19 11:00 現在)	A系: 0.05vol% B系: 0.05vol% (1/19 11:00 現在)	A系: 0.06vol% B系: 0.06vol% (1/19 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射線濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 9.20E-04 検出限界値 3.80E-04 Ba/cnt B系: 指示値 1.14E-03 検出限界値 3.50E-04 (1/19 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cnt B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cnt (1/19 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 Ba/cnt B系: 指示値 ND 検出限界値 2.3E-01 (1/19 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	27.7°C (1/19 11:00 現在)	30.4°C (1/19 11:00 現在)	29.2°C (1/19 11:00 現在)	14.3°C (1/19 11:00 現在)
FPC 冷却水の 水位	257m (1/19 11:00 現在)	331m (1/19 11:00 現在)	4.63m (1/19 11:00 現在)	47.77X100mm (1/19 11:00 現在)

【注】  
※1: 指示値がマイナスの場合は0.00%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)  
※2: 指示値がマイナスの場合は0.00%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)  
※3: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度を記載する。  
※4: 蒸気吸入流量、圧力で蒸気濃度を測定した値を記載する。  
※5: 1/18 11:00現在の1号機原子炉格納容器水素濃度について、次の通り訂正する。  
(E) 空機 -- (誤) ※5

3/8

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 1/19)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2019年1月18日 7時24分	2019年1月18日 7時32分	2019年1月18日 7時54分	2019年1月18日 8時01分	2019年1月18日 7時48分	2019年1月18日 8時13分	2019年1月18日 10時05分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND (5.9)	ND (8.7)	ND (5.8)	ND (4.8)	ND (4.9)	ND (4.5)	ND (3.0)
Cs-134 (約2年)	7.9	28	ND (3.9)	ND (4.7)	ND (4.0)	ND (5.7)	ND (2.9)
Cs-137 (約30年)	120	400	ND (4.4)	ND (4.4)	ND (3.8)	ND (4.2)	ND (3.0)

※ NDは検出限界値未満を表し、( ) 内に検出限界値を示す。

4/8

2019年1月19日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

T-131 (Bq/L)

Table with columns for date (12/30 to 1/18) and radionuclide concentration (Bq/L) for various isotopes like Cs-134, Cs-137, Sr-90, etc.

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for date (12/30 to 1/18) and radionuclide concentration (Bq/L) for various isotopes like Cs-134, Cs-137, Sr-90, etc.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for date (12/30 to 1/18) and radionuclide concentration (Bq/L) for various isotopes like Cs-134, Cs-137, Sr-90, etc.

測定場所: ①4号T/B線路南東, ②プロセス主建屋北東, ③プロセス主建屋南東, ④プロセス主建屋南西, ⑤焼却炉廃棄物貯蔵処理建屋南, ⑥焼却炉作業棟西側, ⑦焼却炉廃棄物貯蔵処理建屋北, ⑧サイト内カミヤビル南東

※①はサンプリング・測定を要していないこと。 ※②は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~) ※③は地下水流の上流側であることから、追加で測定(2011/5/28~) ※④を追加で測定(2011/5/26~) ※⑤を追加で測定(2011/8/2~) ※NDは検出限界未満を示し、( ) 内に検出限界値を示す。



5/8

2019年1月19日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

		A排水路				物揚場排水路			
採取日	1月18日					1月18日			
採取時刻	7:40					7:45			
降雨量(mm/日)	0					0			
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中					解析中			
Cs-134(約2年)	ND(0.55)					ND(0.55)			
Cs-137(約30年)	4.4					1.7			
全β	9.5					ND(2.9)			
H-3(約12年)	-					-			

単位: Bq/L

		K排水路				BC排水路			
採取日	1月18日					1月18日			
採取時刻	6:00					6:00			
降雨量(mm/日)	0					0			
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中					解析中			
Cs-134(約2年)	ND(0.82)					ND(0.65)			
Cs-137(約30年)	3.2					ND(0.71)			
全β	4.2					ND(2.7)			
H-3(約12年)	-					-			

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

2019年1月19日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(甲)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
	1月14日	1月14日	1月14日	1月14日	1月14日	1月14日	1月15日	1月15日	1月15日	1月16日	1月15日	1月15日	1月15日	1月15日	1月15日
採取時刻	9:08	8:39	7:31	8:09	8:19	7:52	8:17	8:02	7:23	7:31	7:38	7:36	8:28	7:23	7:56
塩素(単位: ppm)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	46	—	—	—	—	—
Cs-134(約2年)	ND(3.9)	ND(0.33)	ND(0.47)	ND(0.40)	ND(0.34)	ND(0.45)	ND(0.29)	1,900	91	—	ND(0.30)	7.2	ND(0.48)	31	ND(0.35)
Cs-137(約30年)	34	ND(0.43)	ND(0.46)	ND(0.50)	ND(0.38)	ND(0.49)	ND(0.39)	21,000	1,100	—	0.81	69	0.78	350	ND(0.51)
その他	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	40	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND
γ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全β	130	14	ND(13)	ND(13)	51	ND(13)	21,000	160,000	9,700	64	ND(14)	980	26,000	17,000	64,000
H-3(約12年)	12,000	20,000	340	150	36,000	12,000	45,000	8,000	2,800	540	1,100	32,000	1,700	1,200	22,000
SI-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

採取日	1,2号機 ウェルポイント 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(甲)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2号機 改修ウェル 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(甲)	3,4号機 改修ウェル 汲み上げ水
	1月15日	1月16日	1月16日	1月16日	1月16日	1月16日	1月16日	1月16日	1月16日	1月16日	1月16日	1月16日	1月16日	1月16日	1月16日
採取時刻	7:50	—	7:45	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
塩素(単位: ppm)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Cs-134(約2年)	ND(1.0)	—	ND(0.35)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Cs-137(約30年)	21	—	ND(0.45)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
γ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全β	230,000	—	100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H-3(約12年)	14,000	—	1,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
SI-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

\* 太枠内が今回公表データ。他は1月15日、16日、17日にお知らせ済み。

\* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。

(注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としての過後に測定。

6/8

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(2)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻							1月18日 7:50	1月18日 7:46	1月18日	1月18日 7:23	1月18日 7:13	1月18日 8:10	1月18日 7:20	1月18日 7:36
塩素(単位: ppm)										48				
Cs-134(約2年)							ND(0.34)	1,700			ND(0.33)	ND(0.45)	26	ND(0.38)
Cs-137(約30年)							ND(0.44)	20,000			0.69	0.77	310	ND(0.48)
Co-60(約5年)							ND	27			ND	ND	ND	ND
その他														
γ														
全β							20,000	150,000		60	ND(14)	27,000	18,000	67,000
H-3(約12年)							分析中	分析中		分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)														

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(2)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(2)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻					1月18日 8:09								
塩素(単位: ppm)													
Cs-134(約2年)					ND(0.48)								
Cs-137(約30年)					ND(0.55)								
Co-60(約5年)					ND								
その他													
γ													
全β					93								
H-3(約12年)					分析中								
Sr-90(約29年)													

\*NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \*測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としての過後に測定。

7/8

8/8

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東置陸堤北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	1月18日	1月18日	1月18日	1月18日	1月18日	1月18日	1月18日	1月18日	1月18日		
採取時刻	7:55	7:35	7:35	7:20	7:30	7:25	6:55	6:53	6:51		
Cs-134 (約12年)	ND(0.52)	ND(0.49)	ND(0.58)	ND(0.77)	ND(0.66)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.57)	ND(0.27)	60	10
Cs-137 (約30年)	0.83	0.67	3.0	3.2	3.2	ND(0.71)	ND(0.52)	ND(0.52)	0.76	90	10
全β	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	15	13	17		ND(14)	60,000	10,000
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10
Si-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

単位: Bq/L

採取日	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港灣中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港灣口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港灣口 東側 (T-0-2)	福島第一 港灣口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	福島第一 南放水口 付近 (T-2) <sup>(注)</sup>	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	1月18日	1月18日	1月18日	1月18日	1月18日	1月18日	1月18日	1月18日	1月18日	1月17日		
採取時刻	6:49	6:47	6:55	7:15						6:45		
Cs-134 (約12年)	ND(0.28)	ND(0.30)	ND(0.33)	ND(0.57)						ND(0.52)	60	10
Cs-137 (約30年)	0.47	0.43	ND(0.34)	ND(0.53)						ND(0.63)	90	10
全β	ND(14)	ND(14)	15	ND(14)						13	60,000	10,000
H-3 (約12年)	—	—	—	—						ND(1.4)	30	10
Si-90 (約29年)	—	—	—	—						—		

\* 本枠内が今回公表データ。他は1月18日にお知らせ済み。  
 \* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「—」と記す。

(注) 地下水/バイパス排水の翌朝採取した「南放水口付近海水」については、トリチウムの分析も行っている(2014年10月19日以降)。  
 ※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
 (別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])